

令和7年1月20日(月) 発表 NUMAZU CITY PRESS RELEASE 沼津市 報道取材情報

令和6年度沼津市防災講座を実施します

要旨

市民の防災及び減災意識の高揚並びに自主防災会活動の活性化を図ることを目的として、専門家による防災講座を開催します。

概要

1日 時

令和7年2月5日(水) 午後2時00分から午後4時30分まで

2 場 所

沼津市大手町1-1-4 プラサヴェルデ 4階 402 会議室

3 講座内容

沼津市の過去の災害を学び、地域防災力を身に付けるための講座

4 講座・講師

第1部 「沼津市の過去の災害について」

講師 木口 亮(きぐち りょう) 氏 (文化振興課 明治史料館学芸員)

※明治史料館で唯一の学芸員。沼津に関する史料の収集・整理・保存を行うほか、沼津の歴 史に関する企画展の開催等を行っている。

第2部 「荒ぶる自然災害に向かい合うこれからの地域のあり方」

講師 片田 敏孝(かただ としたか) 氏 (東京大学大学院情報学環 特任教授)

- ※専門は災害情報学・災害社会工学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。
- 5 受 講 者

市民80名程度(防災関係者30名、一般募集50名)

お問い合わせ先

沼津市役所 危機管理課 直通:055-934-4803



参加無料

防災講座

沼津市の過去の災害を学び、地域防災力を身に付けるための講座です。

【第1部】

「沼津市の過去の災害について」

講師 木口 亮 氏 文化振興課 明治史料館学芸員

明治史料館で唯一の学芸員。

沼津に関する史料を収集・整理・保存したり、沼津の歴史に関する企画展の開催等をしている。

【第2部】

「荒ぶる自然災害に向かい合うこれからの地域のあり方」

講師 片田 敏孝 氏 東京大学大学院情報学環 特任教授

専門は災害情報学・災害社会工学。

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。

平成17年から釜石市で取り組んだ津波防災教育は、東日本大震災時に学校管理下の生徒が全員無事に避難した「釜石の奇跡」として実を結んだ。 平成24年には防災の功労者として内閣総理大臣表彰。

平成26年には皇居に招かれ天皇皇后両陛下にご進講。



日 時 令和7年2月5日(水)

14:00~16:30 (開場13:30)

会場プラサヴェルデ4階 402会議室

自動車でお越しの方は立体駐車場をご利用ください。

定 員 先着50名 (定員になり次第締切させていただきます。)

申込方法 下記申し込み先へ電話にてご連絡ください。

お申込み・お問い合わせ

主催 沼津市危機管理課 (防災地震係) TEL 055-934-4803